

Vol.54

令和2年
春号

日赤たいむ



- 国際派遣活動報告
- 新任医師の紹介
- 栄養課おすすめ簡単レシピ
- 赤十字講習会のお知らせ

パレスチナ赤新月社医療協力事業を終えて

馬場 淳 看護師(所属:救命救急センター) 派遣期間:令和元年11月12日~令和2年3月17日



▲地元を守るパレスチナ赤新月社の人々

この度、パレスチナ難民支援にて約5か月間レバノン共和国へ派遣させて頂きました。レバノンでは現在、50万人を超えるといわれるパレスチナ難民の方々が政治的、経済的、物理的に非常に厳しい環境下に置かれた生活をされています。私は今回、そのような方々に医療を提供しているパレスチナ赤新月社病院のスタッフと共に働き、その中で私達の持っている知識や技術を彼らの文化の中に取り入れてもらう事を目的としたプロジェクトに取り組みました。



▲多傷病者訓練の様子

診療の現場では、いわゆる診療録(カルテ)の存在や、患者の緊急度に合わせて診療の順番を変えるトリアージなど、私達日本の医療現場で培ってきたシステムは未だ備わっていません。これまで多くの戦乱を経て、社会的・資金的リソースが十分に

確保されてこなかった難民キャンプ内の病院では診療体制の振り返りがなされず、診療は来た順番で、そしてカルテもない為、その後の診療のフォローもままならないというのが現状です。私達はそのような状況を改善すべく、まずは上記二つの導入を試みました。

簡単に“導入”と言いましたが、これまで慣れてきたシステムを捨て、新しい事を取り入れるという事は一種の“変革”であり、非常に強い抵抗を伴います。それが、文化の異なるアラブの人たちとなれば当然の事です。患者さんからは、「先に来たのに、なんで私を先に診療しないの!?’、共に働く医療スタッフからも「彼は僕の近所の人だから、彼を優先させるのが当然だろ!」「毎回毎回、カルテなんて時間の取られるものは書けない」などの声が初めは頻発しましたが、これら技術の導入の重要性を説明し、時間をかけて協議を重ねていくことで、やはり同じ「人道」の想いでつながっている赤十字・赤新月社のスタッフ同士、私達の想いは伝わり、徐々にですが事業にも進捗が見られています。

そのような中で急遽の新型コロナ

ウイルスの世界的流行。中東諸国にも感染患者が増えてくる中、任期終盤は私達も当初計画した事業に一部変更を加え、パレスチナ難民キャンプ内での感染予防対策を試みました。



▲COVID-19 対策 講義風景

残念ながら、収束の兆しは見えず、中東地域でも患者数は増えています。パレスチナ赤新月社のスタッフも今現在、難民キャンプ内での流行を抑えるべく奔走しています。自らの生活が苦しい中で、パレスチナ人というアイデンティティを守るべく奔走している彼らに敬意を表しながら、流行の一刻も早い収束を願いたいと思います。



▲日赤メンバーと共に



新任医師の紹介



内科

葛西 佑太朗 (くにし ゆうたろう)

2020年4月付けで内科に着任いたしました葛西佑太朗と申します。

まだまだ若輩者ですが今までに培った経験を活かしつつ、飛騨地域の医療に貢献できるよう精進したいと思います。これから宜しくお願ひ致します。



内科

西野 彰 (にしの あきら)

15年ぶりに地元に戻ってまいりました。専門はリウマチと運動器エコー診療ですが、専門領域にとらわれず急性期から慢性期まで幅広く対応したいと思います。

飛騨地域の医療に貢献できるよう精一杯頑張りますのでよろしくお願ひします。



内科

高桑 章太朗 (たかくわ しょうたろう)

4月より高山赤十字病院で勤務させて頂くこととなりました。

生まれも育ちも高山育ちですので、今後地元である高山の医療に貢献できるように頑張ります。よろしくお願ひいたします。



内科

金田 知子 (かねだ ともこ)

4月に着任しました金田と申します。これまで糖尿病や内分泌疾患を中心に診療して参りました。

こちらでは、内科および健診センターで勤務させて頂きます。未熟ではありますが、少しでも高山の皆様のお力になれたら嬉しいです。どうぞ宜しくお願ひ申し上げます。



内科

千住 明彦 (せんじゅう あきひこ)

岐阜大学病院から着任いたしました、千住明彦と申します。消化器内科を中心に診療していました。

医師6年目となり、初期・後期研修で得られた経験を飛騨地域の医療に貢献できるよう精いっぱい頑張ります。よろしくお願ひします。



内科

安田 愛 (やすだ めぐみ)

岐阜大学医学部附属病院より着任致しました、内科の安田愛と申します。糖尿病・内分泌領域を中心に内科全般の診療をさせていただきます。

まだまだ未熟ではございますが、飛騨地域の医療に貢献できるように精進したいと思います。今後ともよろしくお願ひ致します。



内科

坂口 賢太郎 (さかぐち けんたろう)

3年目医師の坂口賢太郎と申します。昨年度までの2年間研修医として当院で勤務し、飛騨地域の皆様の温かさに助けられながら、医師としても人間としても多くのことを学ばせていただきました。今年度からは内科医として勤務させていただきます。2年間の学びを少しでも還元できるよう、今まで以上に責任感を持ち診療に臨みたいと考えております。精一杯頑張りますのでよろしくお願ひいたします。



血液内科

武田 健一郎 (たけだ けんいちろう)

名古屋第一赤十字病院より着任いたしました。若輩の身ではございますが、日々地域の医療に貢献できるよう精進いたします。よろしくお願ひいたします。



循環器内科

桑原 弘幸 (くわはら ひろゆき)

循環器内科の桑原です。富山大学からこの春にやってきました。

飛騨地区的患者さん方の心臓病や血管病の治療や予防に大いに貢献できればと思っています。どうぞよろしくお願ひします。

新任医師の紹介



整形外科

臼井 大記 (うすい だいき)

2020年4月に岐阜大学附属病院より整形外科に着任いたしました、臼井大記と申します。

まだまだ未熟者であります、飛騨地域の医療に少しでも貢献できるよう精一杯頑張りたいと思います。



外科

福嶋 恭啓 (ふくしま やすのり)

2020年4月から岐阜市民病院より着任しました外科の福嶋恭啓と申します。

不慣れな点が多く、まだまだ未熟者ではございますが飛騨地域の医療に少しでも貢献できるよう頑張ります。よろしくお願ひします。



外科

神品 壮史 (こうじな そうし)

外科に着任いたしました神品と申します。昨年度まで2年間高山赤十字病院で研修医として勉強させていただきました。

これからは外科医として飛騨地域に貢献できるよう精進してまいります。よろしくお願ひします。



脳神経外科

溝口 朋子 (みぞぐち ともこ)

岐阜大学医学部附属病院より参りました、脳神経外科の溝口朋子と申します。

群馬県前橋市出身で岐阜大学を卒業いたしました。歴史があり魅力あふれる高山で仕事ができることを嬉しく思います。未熟者ではございますが飛騨地域の医療に貢献できるよう日々精進いたしますのでどうぞよろしくお願ひいたします。



産婦人科

永田 健太朗 (ながた けんたろう)

4月からお世話になります。岐阜県総合医療センターから来ました。これから高山で、医療従事者としてお世話になります。

新型コロナに注意しながら、地域医療、周産期、婦人科の診療を頑張っていきますので、よろしくお願ひします。



産婦人科

溝口 冬馬 (みぞぐち とうま)

はじめまして。産婦人科の溝口と申します。医師5年目の専攻医です。

岐阜大学医学部附属病院、岐阜市民病院での勤務を経て高山赤十字病院へ着任いたしました。趣味はランニングです。おすすめのコースがあれば教えてください。どうぞ、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。



産婦人科

正橋 佳樹 (まさはし よしき)

名古屋第一赤十字病院から来ました正橋と申します。後期研修医として、産婦人科で半年間お世話になります。

まだここで働いてから間もないですが高山の方々はスタッフ・患者さんも含めて、みんないい人ばかりだなと感じました。このような環境で働けて嬉しく思います。短い間ですがよろしくお願ひいたします。



産婦人科

釣餌 咲希 (つるえ さき)

4月より産婦人科に着任致しました釣餌咲希と申します。

至らぬ点が多くあるかとは思いますが、少しでも皆様のお役に立てるよう努力して参りますのでよろしくお願ひ申し上げます。



臨床研修

可知 弘成 (かち ひろなり)

4月から初期臨床研修医として働かせていただく可知弘成と申します。出身は岐阜県恵那市で、恵那高校理数科、愛知県の藤田医科大学医学部を卒業しました。飛騨高山は幼少期から、スキーや家族旅行で頻回に訪れており、大変親しみを感じています。様々なご縁で高山赤十字病院で働かせていただくことになり、まだ働き始めて数日ですが、高山赤十字病院の職員の方々、そして飛騨高山の住民の方々の親切、お人柄の良さに感動しています。こうした方々に感謝の意を伝えたり、こうした方々のお役に立てる様に精一杯努力しますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

新任医師の紹介



臨床研修

藤木 俊吾 (ふじき しゅんご)

4月より初期研修医として高山赤十字病院へ参りました、藤木俊吾と申します。高山市江名子町の出身で、斐太高校と岐阜大学で学び、この度故郷へと戻ってくことができました。社会人としても医療者としてもまだ未熟者ではございますが、飛騨地域の医療に貢献するべく、これから日々研鑽していく所存です。

皆様、どうぞ宜しくお願ひ申し上げます。



臨床研修

宮脇 淳 (みやわき じゅん)

はじめまして。4月から初期研修医として働かせていただく宮脇淳と申します。

岐阜県大垣市出身で、岐阜大学を卒業しました。至らぬ点も多くあるかと存じますが、1日でも早くこの地域の医療に貢献できるよう精一杯頑張りますので、どうぞよろしくお願ひいたします。



臨床研修

神谷 理斗 (かみや まさと)

4月より高山赤十字病院で初期研修することになりました神谷理斗(かみやまさと)と申します。

静岡県の浜松市出身で、栃木にある自治医科大学を卒業しました。高山はきれいな町並みで魅力あふれる地であると日々実感しております。まだまだ未熟ではありますが、少しでもはやく高山の医療に貢献できるように努力していきます。よろしくお願ひします。



臨床研修

神谷 裕菜 (かみや ゆうな)

4月から初期臨床研修医として勤務させていただく神谷裕菜と申します。出身は岐阜県各務原市で、自治医科大学を卒業し、高山赤十字病院でお世話になることとなりました。美味しい食べ物と豊かな自然に囲まれたこの高山での生活をとても楽しみにしております。至らぬ点も多々あるかとは思いますが、早く飛騨地域の医療に貢献できるよう日々精進して参りますので、よろしくお願ひいたします。

栄養課おすすめ! 簡単レシピ

ガパオライス (一人分746kcal)

材料(1人分)

- 白米 1人分
- 鶏ひき肉 80g
(合いびき肉や豚ひき肉でも代用可)
- 玉ねぎ 半分
- パプリカ(赤、黄) 各4分の1
- バジルの葉 3枚
- ニンニク 少々
- ショウガ 少々
- 油 適量
- 塩コショウ 少々

A

- オイスターソース 大さじ1
- ナンプラー 小さじ1
- 醤油 小さじ1
- 酒 大さじ1
- みりん 小さじ1

目玉焼き

- 卵 1個
- 油 適量
- 塩コショウ 少々



作り方

- ①玉ねぎ・ニンニク・ショウガはみじん切り、パプリカは1cmの角切りにする
- ②Aの調味料を混ぜ合わせておく。
- ③フライパンに油を入れ、ニンニク、ショウガを弱火で香りが出るまで炒めたら、ひき肉を加えてさらに炒める。ひき肉の色が変わってきたら、そこに玉ねぎ、パプリカの順に加えてその都度炒める。
- ④⑤に②を加えて汁気をとしながら炒めていく。
- ⑤最後にバジルの葉を加えて、少し炒めたら塩コショウで味を整える。
- ⑥別のフライパンに油を入れ、目玉焼きを作る。
- ⑦皿に白米と⑤を盛り、最後に⑥を入れたら完成!

令和2年度 赤十字講習会のお知らせ

- 高山赤十字病院では、生命と健康を守るため、各種講習会を実施しています。
- どなたでも受講できます。今年度の開催日程は次の通りです。*

救急法	基礎講習	8月5日(水)
	救急員養成講習(2日間参加できる方)	8月19日(水)・20日(木)
幼児安全法	支援員養成講習 (3日間参加ができる方)	6月24日(水)・25日(木)・7月1日(水)
	すくすく子育てサポート研修	6月10日(水)・7月15日(水)
	子育て支援ボランティア養成講座	7月2日(木)
健康生活 支援講習	支援員養成講習 (3日間参加ができる方)	第1回:7月8日(水)・9日(木)・15日(水) 第2回:R3年2月17日(水)・18日(木)・25日(木)
	災害時高齢者生活支援講習	8月6日(木)
	こころとこころの架け橋講習	10月8日(木)
	リラクゼーション&癒やしのハンドケア	9月3日(木)
	地域で支える認知症	10月15日(木)
防災ボランティア	こころのケア研修	10月21日(水)

*新型コロナウイルス感染拡大の影響により、各講習会は中止となっています(5月1日時点)。

中止期間は5月末までとしていますが、感染拡大の状況により延期になる可能性があります。

今後の実施についてなどのお問い合わせは、日本赤十字社岐阜県支部(TEL:058-272-3561)までお願ひいたします。

外来のご案内

診療受付時間 午前8:30から午前11:00まで

診療開始時間 午前9:00

休 診 日 土曜、日曜、祝祭日、年末年始(12月29日～1月3日)、
日本赤十字社創立記念日(5月1日)

※ ただし、救急の場合は24時間対応しております。

初診の方 診察申込票に必要事項をご記入
の上保険証、紹介状等を添えて
新患者受付へお出し下さい。

予約の方 予約票の時間にしたがって直接
受診科へお越し下さい。

●電話予約センター **0120-214-489** 受付時間:午前8:30から午後4:00まで

※ただし初診の電話予約には紹介状が必要です。紹介状のない方は、当日受付窓口へお越し下さい。

受診の際は必ず保険証のご提示をお願いします。

「飛騨O₂の会」入会のご案内

当院では、在宅酸素療法患者さんの患者会「飛騨O₂の会」を発足し、活動しています。

病気に対する不安や意見を交換する会合や、交流の場を開くことによって、患者さん同士の親睦を図ることを目的に活動しています。

●活 動:患者会総会、小旅行、語る会、親睦会、講演会、レクリエーション
(活動時は当院の医師、理学療法士、看護師、栄養士などが参加します)

●会 費:年間1,000円

なお、会員は当院通院中の患者さんに限らせていただいております。入会の申し込みや詳しく聞いてみたいと思われる方は、健康相談室のスタッフにお問い合わせ下さい。



日本赤十字社

令和2年春号

発 行:高山赤十字病院 岐阜県高山市天満町3-11

発行責任者:総務企画課

TEL/0577-32-1111(代) FAX/0577-34-4155

URL: <http://www.takayama.jrc.or.jp/>